

記入例② 退職等により未徴収税額を一括徴収する場合 (未徴収税額を9月分で納入する場合)

稲沢市長 殿		令和 年 月 日 提出		特別徴収義務者の所在地、名称(氏名)、法人番号(個人番号)を記入		年度		1. 現年度 2. 新年度 3. 両年度	
稲沢市長 殿		〒 492 - ○○○○		稲沢市○○町○○番地		特別徴収義務者 指 定 番 号		9 0 0 0 0 0	
稲沢市長 殿		フリガナ		○○カブシキガイシャ		宛 名 番 号		2	
稲沢市長 殿		氏名又は名称		○○株式会社		担 連 所 属		人事係	
稲沢市長 殿		個人番号 又は法人番号		1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3		氏 名		○ ○ ○ ○	
稲沢市長 殿		個人番号 又は法人番号		1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3		電 話		0587-32-1111 内線(324)	
稲沢市長 殿		フリガナ		イナザワ タロウ		異 動 年 月 日		令和6 年 9 月 30 日	
稲沢市長 殿		氏 名		稲沢 太郎		異 動 の 事 由		1 1. 退職・長 2. 転職・長期 3. 休職・不定期 4. 死亡 5. 支払少額・解 6. 合併・解散 7. その他 理由	
稲沢市長 殿		生年月日		明・大・(印)・平 63年11月1日		異 動 後 の 未 徴 収 税 額 の 徴 収 方 法		2 特別徴収継続 2. 一括徴収 3. 普通徴収 (本人納付)	
稲沢市長 殿		個人番号		1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 0 0		特別徴収税額 (年税額)		118,400 円	
稲沢市長 殿		受給者番号				徴 収 済 額		6 月から 9 月まで 40,000 円	
稲沢市長 殿		1月1日 現在の住所		稲沢市稲府町1番地		未徴収税額 (ア)-(イ)		10 月から 5 月まで 78,400 円	
稲沢市長 殿		異動後の 住所		一宮市○○町1番地		異 動 後 の 未 徴 収 税 額 の 徴 収 方 法		2 特別徴収継続 2. 一括徴収 3. 普通徴収 (本人納付)	

1. 特別徴収継続の場合		新しい勤務先へは、月割額 _____ 円を □ 月分(翌月10日納入期限分)から 徴収し、納入するよう連絡済みです。	
新しい勤務先へは、月割額 _____ 円を □ 月分(翌月10日納入期限分)から 徴収し、納入するよう連絡済みです。		受給者番号	
納入書の要否 (新規の場合のみ記載)		□ 右から 番号を入 今年度すでに納入書を送付済の場合は、 そちらを修正してご利用ください。	
1. 必要 2. 不要		内線 ()	

2. 一括徴収の場合		左記の一括徴収した税額は、 □ 月分(翌月10日納入期限分)で 納入します。	
理由 1. 異動が令和6年12月31日までで、一括徴収の申出があったため 2. 異動が令和7年1月1日以降で、特別徴収の継続の申出がないため		徴収予定月日 9 月 30 日	
理由 1. 異動が令和6年12月31日までで、一括徴収の申出がないため 2. 令和7年5月31日までに支払われるべき給与又は退職手当等の額が未徴収税額(ウ)以下であるため 3. 死亡による退職であるため		徴収予定額 (上記ウ)と同額 78,400 円	

3. 普通徴収の場合		死亡による退職の場合、未徴収税額の 徴収は一括徴収ではなく普通徴収とし てください。	
理由 1. 異動が令和6年12月31日までで、一括徴収の申出がないため 2. 令和7年5月31日までに支払われるべき給与又は退職手当等の額が未徴収税額(ウ)以下であるため 3. 死亡による退職であるため			

通知書(特別徴収義務者用)に記載の指定番号、該当者の宛名番号を記入

この届出書について応答する担当者の所属名、氏名、電話番号を記入

退職の場合は1を記入

一括徴収2を記入

未徴収税額(ウ)と同一の額を記入

一括徴収した税額を納める月を記入

該当する理由の番号を記入